

個人質問

11月定例会市議会では、二十六人の議員が、議案や市政全般についての質問を行いました。その中からいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

一般・行財政



指定管理者制度

導入に向けて

問 指定管理者制度の導入に当たり、業者選定の基準は、経営状況や運営面の監査・チェック体制は、岡山東ームの管理運営委託にも適用すべきでは。

答 施設の設置目的・平等利用の確保・経費の効率性・業務遂行能力などの視点から実態に即して作成する。年度末ごとの事業報告や随時の実地調査により確保したい。外郭団体が管理している施設は、法改正後三年を経過するまで現行制度の適用が可能であり、平成18年度を目途に指定先を検討したい。

本市土地開発公社

今後のあり方

問 土地の先行取得を目的とする土地開発公社の役割を未利用地の処分に限定し、廃止の方

向で検討しては。

答 特別会計での用地取得は、国、県の補助対象とならないことや、市債発行ができない場合があることから、公社での先行取得は必要と考える。今後の運用に当たっては、個別の事業に応じた合理的取得と未利用地の整理を大原則とし、負担の軽減を図りたい。

「e!市役所」実証実験 実用化への取り組み

問 本市の「e!市役所」実証実験の実用化に向けた今後の取り組みは。

答 平成16年2月まで行われる予定の映像対話型電子申請やテレビを活用した電子申請等の実証実験を通じ、最新IT技術が地域に根付くとともに、電子自治体の将来像が市民に理解されるなどの成果を得ている。実験終了後は、今後の実用化に向

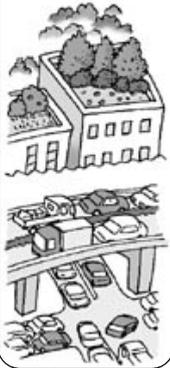
け蓄積されたノウハウ等を活用しながら、積極的に取り組みたい。

コンビニでの 公金収納拡大へ

問 法改正で民間委託が可能となった公金収納事務の取り扱いを、早期にコンビニエンスストアに拡大すべきでは。

答 現在、関係課の職員からなるワーキンググループで、導入に向け研究している。新システムに対応できる納付書等の変更や個人情報等の保護など課題

生活・まちづくり



旧深砥小の跡地活用

問 岡山中央南（旧深砥）小学校跡地懇談会の協議内容は意見集約の時期は。

答 跡地の活用だけでなく、中心市街地活性化の観点から総合的なまちづくりについて議論

はあるが、市民の利便性や収納率の向上が見込めることから、扱う収納金の種別等の選定や費用対効果等を勘案し、早期に実施したい。

本市職員に 写真付き名札を導入

問 姓のみで所属の記載もなく、市民に分かりにくい本市職員の名札を、顔写真と所属を明記したものに変更しては。

答 名札の着用は、市民サービスの原点であり、現在の姓のみの表記では十分でないと考えている。そのため、氏名・課名を大きくするなど市民に分かりやすい工夫をした上で、写真付きの名札を平成16年度の早期に導入したい。

国道2号バイパスの 渋滞解消に向けて

問 国道2号バイパス新保・

青江・福富西交差点付近の交通渋滞・事故多発の原因は、改善に向けた取り組み状況は。



朝の国道2号バイパス(青江付近)

答 一日十万台を超える交通量に加え平面交差点であるためだが、交差点の立体化などにより、東西方向の渋滞をほぼ解消し、交通事故を三割程度まで減少できると予測している。国が平成15年度から立体化の事業に向けた調査・検討に着手しており、本市としても早期実施を要望していききたい。

ごみ焼却場 隔週土曜日を開場へ

問 事業系ごみ排出事業者などの利便性等を考慮し、焼却施設を土曜日も開場しては。

答 土・日曜日に営業する排出事業者も多く、当然収集が必